

平成25年7月

ダイヤランド区民の会のみなさまへ

日赤社員と社協の会員についてのお願い

今年もまた「日赤」と「社協」のお願いがお手元に届いていると思います。この手紙で例年どおり日赤と社協にご協力くださる方はサービスセンターへ1,000円(日赤500円 社協500円)お届けくださるようお願いしていますが、今年は集金をご希望される方もおりますので担当の班長、または幹事へお電話くだされば集金にお伺いいたします。

担当班長/TEL

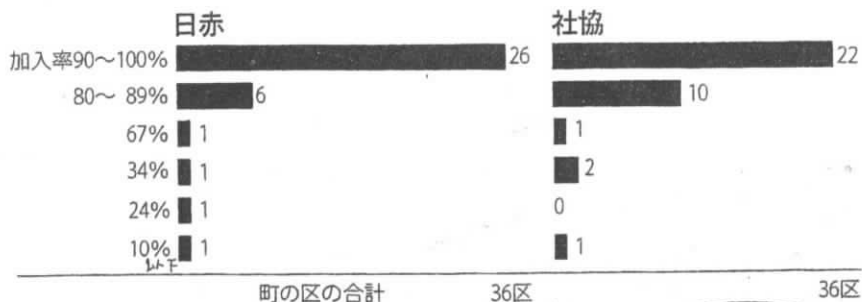
担当幹事/TEL

本状でダイヤランドが抱えております日赤と社協の問題について説明いたしますのでお読みくださるようお願いいたします。

残念な数字

本件に関し今春の定例会(本部役員と各地区の幹事、班長が出席)で「ダイヤランドの募金率が極めて少ない」ことが問題提起されました。その後区民の会会報37号(6月15日発行)に「ダイヤランド区における協同募金等の協力状況」と一幹事の意見が掲載されました。これをお読みになった方は「本当に極めて少ないのか?」と疑問を持たれたと思います。そこで町役場の福祉課と社協で昨年度の募金の実績を調べました。

■平成24年度の日赤と社協の加入率



(函南町)
 ◎36区全体の世帯の加入率 日赤 82% 社協 81%
 ◎ダイヤランド区の加入率 6.8% 9.3%

全36区の中で
最下位

その理由は

- 1 なぜダイヤランド区以外32区(区の合計は36区)が日赤、社協とも加入率が80%~100%と高いのか・・・
 各区が日赤と社協の存在価値を認め、区の役員と組長(班長)が区費(自治会費)と一緒に戸別集金しているからです。
- 2 ダイヤランド区の加入率が極めて低いのは区設立当初より戸別集金はしないでサービスセンターへ各世帯が届けることになっているのが主因と思われる。

ご理解とご協力を



日赤

日赤(日本赤十字社)は全国的な巨大組織で函南町には函南分区があり分区長は森町長です。その活動資金は個人と法人から集めた社費と寄付金で次のような活動をしています。

- ・災害救護活動・災害救援物資の備蓄
- ・救護装備、資材の整備
- ・被災地への医療救護班の出動
- ・輸血用血液の確保と供給
- ・赤十字ボランティア(福祉や災害時の活動のための)結成と活動 など

社協

社協とは社会福祉協議会のことで民間の社会福祉活動を推進することを目的とした営利を目的としない民間の組織で1951年に制定された社会福祉法に基づき設置されました。社協はそれぞれの都道府県の市区町村に組織があります。函南町の社協は個人からの一般会費と県の補助金、行政からの委託金、共同募金の配当金などを財源として民生委員、児童委員保健医療教育など関係機関の参加のもとに次のような活動をしています。

- ・居宅介護(ケアプランの作成)
- ・訪問介護(ホームヘルパー)
- ・訪問入浴・通所介護・障害福祉(ホームヘルパー)
- ・障害者入浴サービス・介護予防普及啓発 など

▲よく知られている災害時の日赤の救護救援活動はダイヤランド区にとっては不可欠です。ダイヤランド区の加入率が10%以下の現状は他の区と比べあまりに低いので、一世帯500円/年の社費拠出によって活動主旨に賛同することを提案します。みなさまのご賛同をお願いする次第です。

↓
1,500円はしたい。

▲サービスセンターの生活支援室によるとダイヤランドの住宅のかなりの世帯が長年にわたり社協のサービスを利用しているとのこと。高齢化率の高いダイヤランド区にとって心強い存在といえます。

▲町の社協は、社会福祉に関する相談や質問にいつでも応じてくれます。